



平成 29 年 3 月 29 日

会 社 名 ダイトウボウ株式会社
代表者名 取締役社長 山内 一裕
(コード：3202 東証・名証各第 1 部)
問 合 せ 先 取締役執行役員 三枝 章吾
経営管理本部長
(TEL 03-6262-6557)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中国の紳士服縫製事業におけるコスト増等の環境悪化を背景に当社持分法適用関連会社である寧波杉京服飾有限公司（中国）の事業から完全に撤退することを決議し、当社が有する持分（48%）のすべてを現地企業に譲渡することを決定いたしました。これに伴い、平成 29 年 3 月期において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向も踏まえ、平成 28 年 8 月 10 日付で公表した連結業績予想及び平成 28 年 5 月 13 日付で公表した個別業績予想を修正することと致しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期連結業績予想（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,700	350	180	140	4.68
今回修正予想 (B)	4,700	400	250	100	3.34
増減額 (B-A)	0	50	70	△40	
増減率 (%)	0.0	14.3	38.9	△28.6	
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	5,407	378	74	124	4.17

(2) 平成 29 年 3 月期個別業績予想（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,100	330	110	70	2.34
今回修正予想 (B)	3,700	350	130	30	1.00
増減額 (B-A)	△400	20	20	△40	
増減率 (%)	△9.8	6.1	18.2	△57.1	
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	4,265	377	38	238	7.97

(3) 修正の理由

(連結)

売上高につきましては、商業施設事業が引き続き順調に推移していることを主因に前回予想のとおり推移する見込みであります。損益面では、最近の業績動向を踏まえ、販売管理費が予想以上に削減できる見込みであることから営業利益は前回予想を 50 百万円上回り 400 百万円となる見込であり、さらに営業外損益の改善もあり経常利益は前回予想を 70 百万円上回る 250 百万円となる見込であります。

一方、中国の縫製事業におけるコスト増等の環境悪化を背景に、当社持分法適用関連会社である寧波杉京服飾有限公司（中国）の事業から完全に撤退することを本日付けで決議したことに伴い当社持分全て（簿価 30 百万円）を 20 百万円で当社の合弁事業パートナーから紹介を受けた現地企業に譲渡する予定であります。この結果、為替差損益を加味した持分譲渡に伴う個別での譲渡損失 80 百万円および連結修正 40 百万円を加えた合計 120 百万円を関連会社出資金売却損として特別損失に計上する見込みであることや法人税等の予想値の修正を加味した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を 40 百万円下回り 100 百万円となる見込であります。

(個別)

連結業績予想の修正を行った平成 28 年 8 月 10 日時点では、個別業績予想の変化幅が軽微と判断されたことから個別業績予想は当初予想のまま据え置くこととし修正は行いませんでした。しかしながら、最近の業績動向を踏まえると、売上高につきましては、繊維・アパレル事業およびヘルスケア事業において全般に伸び悩み傾向で推移していたところ、第 4 四半期において暖冬の影響等から一段の落ち込みが予想されるため、当初予想を 400 百万円下回る 3,700 百万円となる見込であります。損益面では、売上総利益の落ち込みはあるものの販売管理費が予想以上に削減できていることから、営業利益、経常利益ともに当初予想を 20 百万円上回り、営業利益 350 百万円、経常利益 130 百万円となる見込であります。一方、為替差損益を加味した持分法適用関連会社の持分譲渡に伴う譲渡損失 80 百万円を特別損失に計上する見込みであることや法人税等の予想値の修正を加味した結果、当期純利益は当初業績予想を 40 百万円下回る 30 百万円となる見込であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の為替水準の動向やその他の諸要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 特別損失の計上について

当社は、上記のとおり、本日開催の取締役会において持分法適用関連会社である寧波杉京服飾有限公司の持分すべてを譲渡することを決議いたしました。これに伴い関連会社出資金売却損として特別損失に連結で 120 百万円、個別で 80 百万円を計上する見込みであります。

以上